令和７年度　宮崎大学が実施する研修
「STEM教育を学校現場に導入するための方法と実践を学ぶ」　実施要項

ねらいとなる宮崎県教員育成指標	ステージ	プレ	ファースト	セカンド
	資質能力	５-①【教材研究・指導の準備・評価・校務等にICTを活用する能力】		

１　目　　的　　本研修会では、STEM教育の概念を押さえながら、実験・実習を通じて理数教科間での合科的指導を踏まえ、又、小・中学校の連続性の中で、STEM教育を充実させることの重要性等について、指導案や授業設計・授業実践までの各授業の組み立て等を研修することで、学校現場の理数教育を充実させるための資質の向上を図る。

２　主　　催　　宮崎大学教育学部

３　共　　催　　宮崎県教育研修センター

４　期　　日　　令和７年７月３１日（木）・８月１日（金）

５　会　　場　　宮崎大学　教育学部　技術・家庭棟

６　定　　員　　２０名程度

７　研修方式　　対面

８　日程・内容

時間	講座の種類	内容	講師	会場
1日目				
8:30 ～ 8:50	受付			T-III（技術・家庭棟１F）
9:00 ～10:30	講話	STEM教育における概要	島根大学 栢野 静岡大学 大矢 北海道教育大学（釧路）森 北海道大学　中島	
10:40 ～12:10	講話・演習	STEM教材について①	島根大学　栢野 北海道教育大学（釧路）森	
13:10 ～14:40	講話・実験／実習	STEM教材について②	島根大学　栢野 北海道教育大学（釧路）森	
14:50 ～17:00	講話	指導案作成とカリキュラム開発	琉球大学 濱田 宮崎大学 湯地	
2日目				
9:00 ～10:30	講話・演習	指導案検討	琉球大学 濱田 宮崎大学 湯地	
10:40 ～12:10	演習	各自の指導案のプレゼン	静岡大学 大矢 島根大学 栢野	
12:10 ～12:30	修了式			

９　連絡事項
○　昼食及び飲み物は、各自でご用意下さい。本学の学食や売店などもご利用可能

10　準備するもの
○　実施要項、講義資料等（宮崎県教育研修センターホームページより各自ダウンロードしておくこと。）
○　筆記用具、Wi-Fi 接続ができる端末をご準備ください。
○　講義の中で実験・実習等を実施するため、作業のしやすい服装を各自でご用意下さい。

11　その他
○　講師について

宮崎大学教育学部	教授	湯地　敏史	静岡大学理学部	准教授	大矢　恭久
島根大学教育学部	教授	栢野　彰秀	北海道教育大学大学院	教授	森　健一郎
琉球大学教育学部	教授	濱田　栄作	北海道大学大学院	特任教授	中島　宏